

激変する環境にも強く前向きに

公益社団法人 東京屋外広告協会 会長 大島 博



酷暑ともいえる気候が続く中、日向灘を震源とした地震、また、台風、豪雨被害等、想定を超えた自然災害に見舞われる地域が次々と発生しています。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

また、わが国経済も、円相場、日経平均株価の乱高下等、めまぐるしく急変し、落ち着かない状況になっています。様々な環境の中でも、冷静に情報を集め、判断をし、備えていかなければならないと考えます。

一方で、明るいニュースとしては、今夏、パリ2024オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されました。無観客で開催された東京大会から3年、世界中から人々が集い、さまざまな種目で競い合い、認め合う姿から発せられるエネルギーにより、私たちは大いに元気づけられ、勇気を得たのではないのでしょうか。

東京屋外広告協会といたしましても、会員の皆様と共に、少しでもその漲る力を取り入れて、企業活動を一層活性化し、さらに新しい取り組みを始めることができると願っております。

当協会は、当年度「第14回東京屋外広告コンクール」を開催いたします。当誌の2ページから特集記事を掲載しておりますが、ぜひ、多くの皆様にご応募いただき、多様な素晴らしい作品に出会えることを楽しみにしています。

会員の皆様をはじめ関係各位におかれましては、東京の美しい景観と屋外広告の発展に寄与するコンクールとして、ご支援、ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

(東京商工会議所副会頭・株式会社千疋屋総本店社長)

東京屋外広告協会 会長挨拶	1 頁	2023年度事業報告 (抜粋)	6 ~ 7 頁
特集 第14回東京屋外広告コンクール	2 ~ 3 頁	2023年度決算 (抜粋)	8 ~ 9 頁
第14回東京屋外広告コンクールにむけて		特集 東京の夜を彩る新たな観光スポット	10 ~ 11 頁
第96回総会・理事会等報告	4 頁	都庁舎プロジェクションマッピング	
新理事・顧問紹介	5 頁	日本のサインと空間デザイン	12 頁
		事務局だより	

彩りで社会の豊かさを作り出す



株式会社フジサワ・コーポレーション
 ビジュアルコミュニケーション事業部

〒171-0051 東京都豊島区長崎 1-10-8
 TEL 03-3973-1641 / FAX 03-3973-2517



最新実績やニュースを
 随時更新中!

第14回東京屋外広告コンクールに向けて



東京屋外広告コンクール実施委員会 委員長 高村 徹
(公益社団法人 東京屋外広告協会 副会長)

東京屋外広告コンクールは、平成10年(1998年)に東京都から東京屋外広告協会が引き継ぎ、今回で14回目を迎えます。隔年での開催ですが、東京の美しい景観形成に重要な役割を担う事業として、これまでに建物や街並みを構成する屋外広告、車体利用広告など1431件に及ぶ作品応募をいただきました。公益社団法人の当協会に相応しい事業として定着しておりますのも、関係各位のご支援、ご協力の賜物でございます。心より感謝申し上げます。

さて、コロナ禍を乗り越え、首都東京の経済活動がいよいよ再始動し屋外広告業界も活気を取り戻しつつあり、屋外広告は、東京の建物や街並みになくはならない存在として今日も進化を続け、景観の美しさに貢献しております。前回より本コンクールでは、これまでの部門を再編成し、建物、街並み、車体利用の屋外広告物はもとより、駅構内の広告も部門として独立しましたが、今回からは、インバウンドのお客様を含め大変賑わいを見せている空港構内も対象といたしました。また、前回より応募方法も、より応募しやすいデジタル対応となりました。首都東京の景観との調和がとれた優れたデザインの作品がこれまでも増して数多く集まることを期待しております。

どうぞ、皆様奮ってご応募くださいますようご案内申し上げます。

第14回東京屋外広告コンクール

<審査基準>

- (1) 建築物及び周囲の景観と調和のとれているもの
- (2) デザインが優れ人々に親しみを感じさせるもの
- (3) 関係法令に適合しているもの

<表彰内容>

- (1) 東京都知事賞 (2) 東京商工会議所会頭賞 (3) 公益社団法人東京屋外広告協会会長賞
各部門から1作品。各作品の広告主、デザイナー、制作者にトロフィーを授与

※審査は、2025年2月20日、表彰式は3月17日の予定



人が通う。心が、かよい合う。

交通メディアのトータルプランニング

Advertising Agency

SHUNKOSHA

株式会社春光社

〒104-0031 東京都中央区京橋 3-7-5 TEL:03-3538-9320 (代) <http://www.shunkosha.co.jp/>

第14回東京屋外広告コンクール [応募要領]

<部門>

第1部門 建築物とその周辺に設置された屋外広告

屋上、壁面、屋外ビジョン、突き出し看板（袖看板）、建植（野立て看板）、懸垂幕、アーチなど

第2部門 街並み（商店街や通り）を構成する屋外広告

バス停留所上屋利用広告（バスシェルター）、バナー広告、フラッグ広告、電柱・街路灯などの柱利用広告等
※街の特定のエリア・大規模商業施設等におけるプロモーション・イベントに伴う短期間設置を含む

第3部門 駅・空港構内の広告

駅貼りポスター、デジタルサイネージ、大型ボード、シート広告など
※プロモーション・イベントに伴う短期間設置を含む

第4部門 車体利用広告

電車、バス、タクシー、広告宣伝車のラッピング広告

<対象期間> 東京都内に2023年1月1日～2024年12月31日迄に設置されたもの

<募集期間> 2024年11月1日（金）～2025年1月10日（金）

<応募資格> (1) 広告主の自薦 (2) 媒体社、代理店、制作会社の推薦

<必要資料> (1) 応募作品情報
(2) 応募作品写真（応募用紙の枠の範囲、各3MB以下、形式JPG）
①昼間 ②建物および周辺の景観と作品の状況がわかるもの ③夜間点灯
写真については、①②は必須、③はある場合のみ
(3) 応募者情報
(4) (任意) 任意

<審査委員> 学識者、東京都、東京商工会議所、広告関連業界等

<応募方法> 東京屋外広告協会公式 Web サイトの応募フォームよりご応募ください。

公式 Web サイト URL: www.toaa.or.jp (10月告知開始、11月1日より応募フォーム受付開始予定)

<お問合せ> 電話 03-3213-1963

写真は前回（第13回）都知事賞作品



地域コミュニケーションは、
良質なメディアで。

・電柱広告・交通広告・屋外広告・広告企画

株式会社
東 広

本 社 〒104-0045 東京都中央区築地1-12-22 コンワビル5階
Tel.03(3546)1050(代) Fax.03(3546)1060

ホームページ <https://toko-ad.co.jp>

第96回定期総会・理事会等報告

2024年度 第96回定期総会 開催

6月17日、第96回定期総会がAP東京丸の内で開催されました。開会にあたり大島会長より「歴史的な円安状況や人手不足等、厳しい局面もあるが、国内外の人の動き、日本の経済活動は、加速度的に活発になってきており、これに伴い、各企業の広告PR活動も盛んになってきている。屋外広告等を主体とする会員の皆様の個々の活動は、世界に誇れる国際都市・東京の活力や都市景観の形成に多大な貢献をされている。本年は『東京屋外広告コンクール』の開催もあり、引き続き皆様のご協力をお願いしたい」との挨拶がありました。



まず、第1号議案「2023年度決算等」について監事から事業を含め適正に行われたとの報告があり、議長から一同に諮られたところ満場一致で承認されました。続いて第2号議案「理事の選任及び退任について」について諮られ、新理事として大村寿一郎氏（弘亜社）、上條久美氏（東京屋外広告協会）が選任され、



小堺浩氏（東京屋外広告協会）の退任が承認されました。

引き続き報告事項では、2023年度事業報告、2024年度事業計画、収支予算の他、2024年度委員会について報告され、最後に滝副会長の閉会挨拶で総会は終了しました。

続いて開催された懇親会では、大島会長の挨拶、高村副会長の乾杯の音頭で開会、会員をはじめ関係機関等、60名を超える方々が出席し、稲川常任理事の中締めにより盛況の内に閉会となりました。

◆第1回 理事会

5月27日にAP東京丸の内で2024年度第1回理事会が開催されました。理事・監事22名のご出席により2023年度事業報告、決算等、理事の選任及び退任等を審議しました。

◆監事会

5月8日にAP東京丸の内で監事3名のご出席により2023年度の理事の職務の執行の監査が行われました。

◆第1回 総務委員会

5月14日にAP東京丸の内で2024年度第1回総務委員会が開催され、出席委員6名により本年度第1回理事会で審議すべき内容について確認いたしました。

◆東京屋外広告コンクール実施委員会

本年開催予定の「第14回東京屋外広告コンクール」について、7月3日に実施委員会がNKB様の会議室で開催され、委員5名全員の出席により今コンクールの方針、実施要項等を確定いたしました。

◆第1回 編集小委員会

7月24日に2024年度第1回編集小委員会がオリコム様の会議室で開催されました。9月号（総会特集号）について内容を検討するとともに今後の編集方針等について検討しました。

◆第1回 車体利用広告デザイン審査委員会

7月8日に、2024年度第1回車体利用広告デザイン審査委員会がAP新橋で開催されました。審査申請件数が急増している中、「広告宣伝車」他、審査の課題等について協議、確認を行いました。

あらゆるニーズに応えます。

都営交通広告会

お問い合わせは

〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-5 京橋スクエア

株式会社 春光社内

TEL 03-3538-9320(代) FAX 03-3538-9220

新理事・顧問のご紹介 2024年度

- (1) これまでお仕事されている中で大事にしてきたこと(思い、座右の銘など)、(2) 今、気になる話題(業界、トレンド、その他ご関心のある事項)、(3) 当協会に期待すること、(4) 楽しみ、好きなことなど



新理事 大村 寿一郎 氏 株式会社弘亜社 代表取締役社長

(1) 変化を恐れず、自らが主体的に変化を成し遂げることです。今まで通りのやり方だけでは市場の変化に取り残されてしまいます。現状に疑問を持ち、常により良い解決策を求め、利害関係者を巻き込み、実行プランを立案し、自らの責任で腹を括って決断、遂行する。そういった主体的変化のプロセスを大切にしています。

(2) 広範囲に掲出される OOH から、特定のターゲットにより深く訴求する OOH へと、トレンドやニーズが大きく変化しています。シンボリックメディアの確保や開発、クリエイティブやイベント等も絡めた立体的な展開など、常に挑戦し続けることが重要と考えます。

(3) アジア各国を訪問するたびに、ダイナミックな屋外広告・交通広告に心奪われます。日本においても景観や安全を守りつつも、特定エリアにおける規制緩和など、今までにないチャレンジで業界全体の活性化を目指す議論や取り組みに期待します。

(4) 小学生の息子・娘と遊ぶことです。子供たちの成長を日々実感できることは何よりの喜びです。



新顧問 伊藤 仁 氏 東京商工会議所 専務理事

(1) VUCAの時代に静観するのではなく、①想像力を逞しくして多分こうなんじゃないかと想定する、②立ち止まらずに一段上がって視界を拓ける、③想定が違ったらすぐに見直し①に戻る、を目指したいと思っております。

(2) 規模は小さくても、デザイン、品質サービスにこだわる需要が日本で数多く生まれています。こうしたニーズを見つける中小企業が増え、人財が集まるのが、人口減少下でも一人一人が豊かになる日本の勝ち筋になると注目しています。

もう一つ、高度成長期の日本の強みでありデフレ時代に衰退した大企業と中小企業の協力メカニズムを、GX, DX, サプライチェーン強靱化のための新たなパートナーシップとして再構築すべきと考えています。

(3) 建物や景観のデザインをどう評価し、意匠としてどう守るかの議論を深める機会があれば大変興味があります。

(4) 豊かな自然の中で時間を過ごすことです。



新理事・事務局長 上條 久美 氏 公益財団法人東京屋外広告協会

(1) どんな仕事であっても、一緒に働いてくれる人に感謝して「明るく前向きに!」を大事にしたいと思っています。

(2) 全くの門外漢で当協会に着任しましたので、とにかく屋外広告の勉強中です。

(3) 会員、役員、関係の皆様のご理解、ご協力をいただきながら、当協会の活動が美しい東京の景観につながる一助になるよう努力してまいります。

(4) 永らくお休みしている謡と仕舞のお稽古再開を目論んでいましたが、先日、久しぶりの観能の際、幽玄の世界を彷徨い…爆睡していました。

**KING
PRINTING
CO., LTD.**

The Visual Communication Company

□ 東京支社 〒107-0052 東京都港区赤坂八丁目5番6号 IPIAS Aoyama 204 ☎03(5413)7758

2023年度 事業報告 (抜粋)

(2023年4月1日～2024年3月31日)

【概要】

2023年度の経済社会情勢は、内外ともに不透明感や緊迫度が増し、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、中台間の緊張、イスラエルとパレスチナ武装勢力間の衝突も深刻化するなど地政学リスクが増大し、国内では、歴史的水準に達した円安や物価・エネルギー価格の高騰の影響、深刻さを増す人手不足、加えて大きな自然災害からの復興と備え等、依然として企業を取り巻く環境は厳しい状況です。

一方で、新型コロナウイルス感染症の5類への移行などを受け、経済活動の正常化が加速し、力強い経済成長により四半世紀にわたるデフレ経済から脱却し、成長と分配による経済好循環を実現する「時代の転換」を図る大きなチャンスを迎えています。

当協会においても、対面での各種会議の開催、4年ぶりとなる総会後の懇親会の開催や施設見学会の実施等、平常時に戻り、様々な活動を再開することができました。車体利用広告デザイン審査事業全体の審査件数も433件と、ほぼコロナ禍前の水準となり、今後も増加が見込まれています。

また、今年度は、広告宣伝車を巡る問題が発生し、東京都広告物審議会の答申を経て、都外ナンバーの広告宣伝車に対しても、都の規制が適用されることとなりました。この対応を巡り、当協会では、都との調整を踏まえ、車体利用広告デザイン自主審査基準の修正を行いました。

この他、当協会の目的である地域の良好な景観形成、屋外広告物の機能向上をはかるべく以下のとおり活動を展開いたしました。

記

◆公益目的事業

1. 第13回東京屋外広告コンクール受賞作品の展示

展示場所 ◎ JR東京駅アートロード (丸の内自由通路) 2023年4月17日(月)～30日(日)

◎ 東京商工会議所1階多目的スペース 2023年5月8日(月)～12日(金)

2. 屋外広告に関する情報の収集及び提供 (TOAA REPORT)

2023年5月号: 第13回東京屋外広告コンクール特集号/9月号: 第95回総会特集/

2024年1月号: 特集 OOHメディア価値の可視化

3. 車体利用広告デザイン審査事業 (2024年3月31日現在)

デザイン審査件数 433件 ※8ページ「2023年度車体利用広告媒体別・月別デザイン審査件数前年度比」参照

4. 屋外広告に関するセミナー、施設見学会、講演会等の実施

見学会 「東京藝術大学 国際交流棟」(事業委員会主催)

日時 2023年9月29日(金) 13時～14時

内容 東京藝術大学国際交流棟、奏楽堂、美術学部石膏室

5. ホームページによる普及啓発活動

アクセス数 (2024年3月31日現在)

訪問者 33,645人、ユニーク訪問者 18,628人、ページビュー 130,255件

◆その他の事業

1. 会員相互のコミュニケーション・交流の促進

(1) 定期総会後の会員懇親会 出席者 50名 2023年6月15日(木) AP東京丸の内「ABCルーム」

(2) 2024年広告界合同年賀会 出席者 1,353名 2024年1月5日(金) 帝国ホテル「孔雀の間」

2. 業界紙掲載等による広報活動 掲載4件 (第13回東京屋外広告コンクール・総会等)

3. 会議等

(1) 総会・理事会等

① 第95回定期総会

2023年6月15日(木) 出席者 102名 (出席 42名、委任状 60名)

議題 ①2022年度決算等について ②任期満了に伴う役員を選任及び退任について

企画からデザイン・撮影・施工まで、あらゆる
ビジュアルニーズに応える総合コマーシャルラボ。

デジタルの美しさを、人へ、街へ。

●銀塩写真、インクジェット出力ともにデジタル対応

●屋外広告やバス/地下鉄のラッピングなど幅広く対応

IGG 株式会社 ラボ・銀座

東京都中央区日本橋箱崎町20-13

TEL. 03-5614-4440 〒103-0015

② 理事会

第1回 2023年6月1日(木) 出席者 理事19名 監事3名

議 題 ①新入会について ②2022年度事業報告(案)について ③2022年度収支決算等について
④任期満了に伴う役員を選任及び退任について

報 告 ①代表理事及び業務執行理事の業務執行状況について ②委員会委員の就任状況について

第2回 2023年10月11日(水) 出席者 理事21名 監事2名

報 告 ①各委員会からの活動報告 ②代表理事及び業務執行理事の業務執行状況について

第3回 2024年3月12日(火) 出席者 理事17名 監事3名

議 題 ①2024年度事業計画(案)について ②2024年度収支予算(案)、資金調達及び設備投資の見込みについて
③2024年度定期総会開催について

報 告 ①理事の辞任について ②各委員会の活動報告 ③代表理事及び業務執行理事の業務執行状況について
④今後のスケジュールについて

臨時理事会 2023年6月15日(木) 出席者 理事21名 監事2名

議 題 会長・副会長・常任理事の選定について

③ 監事会

2023年5月11日(木) 出席者 監事3名

監査内容 2022年度事業報告、決算について

(2) 委員会活動

① 総務委員会

第1回 2023年5月18日(木) 出席者7名

内 容 第1回理事会審議案件等について

第2回 2023年9月26日(火) 出席者8名

内 容 第2回理事会審議案件等について

第3回 2024年2月21日(水) 出席者7名

内 容 第3回理事会審議案件等について

② 車体利用広告デザイン審査委員会

第1回 2023年5月25日(木) 出席者10名

内 容 東京都より「広告宣伝車を巡る課題と今後の方向性」、都内を走る他県ナンバー広告宣伝車の扱いについて

第2回 2023年9月20日(水) 出席者11名

内 容 最近の審査案件、広告宣伝車の車体正面の広告表示、他

第3回 2024年2月1日(木) 出席者11名

内 容 広告宣伝車に係る都規則の改正について(東京都より)、車体利用広告デザイン自主審査基準の見直しについて、他

③ 広報委員会・編集小委員会

第1回 2023年4月18日(火) 出席者3名

内 容 5月号の誌面構成、および今後取り上げるテーマ等について

第2回 2023年7月18日(火) 出席者5名

内 容 9月号の誌面構成、および今後取り上げるテーマ等について

第3回 2023年10月23日(月) 出席者5名

内 容 1月号の紙面構成および今後取り上げるテーマ等について

第4回 2024年3月6日(水) 出席者5名

内 容 5月号の紙面構成および今後取り上げるテーマ等について

④ 事業委員会

2023年6月23日(金) 出席者4名

内 容 今後の活動(講演会、視察会等)について

4. 組織

(1) 2023年度会員数(2024年3月31日現在) 正会員125件 内訳: 法人103件、個人10件、団体12件

屋外広告・放送広告・交通広告・デジタルサイネージ事業

NAGATA

長田広告株式会社 東京支社 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル6F

Network営業部 TEL.03(3278)7321 FAX.03-3278-7322 媒体開発部 TEL.03(3278)7325 FAX.03(3278)7327

2023年度 車体利用広告媒体別・月別デザイン審査件数前年度比

2024年3月31日

媒体	バス			モノレール			地下鉄			J R			私 鉄			タクシー・トラック			広告 宣伝車			合 計		
	2022 年度	2023 年度	前年 度比	2022 年度	2023 年度	前年 度比	2022 年度	2023 年度	前年 度比	2022 年度	2023 年度	前年 度比	2022 年度	2023 年度	前年 度比	2022 年度	2023 年度	前年 度比	2022 年度	2023 年度	前年 度比	2022 年度	2023 年度	前年 度比
4月	7	31	442.9	0	0		0	0		2	4	200.0	2	1	50.0	8	5	62.5	1	1	20	42	210.0	
5月	4	9	225.0	0	1		0	0		3	3	100.0	2	4	200.0	1	4	400.0	1	1	11	22	200.0	
6月	7	24	342.9	0	1		1	0		4	4	100.0	2	6	300.0	2	13	650.0	2	5	18	53	294.4	
7月	6	9	150.0	0	0		0	0		1	1	100.0	2	1	50.0	16	6	37.5	2	1	27	18	66.7	
8月	6	19	316.7	0	1		0	0		0	14		3	0		12	17	141.7	1	1	22	52	236.4	
9月	6	15	250.0	0	0		0	0		12	6	50.0	3	5	166.7	1	3	300.0	2	3	24	32	133.3	
10月	18	14	77.8	0	2		0	0		1	10	1000.0	7	3	42.9	1	8	800.0	4	1	31	38	122.6	
11月	8	9	112.5	1	2	200.0	0	0		2	3	150.0	2	5	250.0	11	10	90.9	2	3	26	32	123.1	
12月	13	10	76.9	0	0		0	0		6	3	50.0	5	3	60.0	4	8	200.0	3	0	31	24	77.4	
1月	12	8	66.7	0	0		0	0		8	1	12.5	5	7	140.0	3	4	133.3	3	7	31	27	87.1	
2月	11	15	136.4	1	3	300.0	0	0		2	9	450.0	8	6	75.0	4	0		1	11	27	44	163.0	
3月	27	23	85.2	0	1		0	0		3	8	266.7	7	6	85.7	6	8	133.3	11	3	54	49	90.7	
合計	125	186	148.8	2	11	550.0	1	0	0.0	44	66	150.0	48	47	97.9	69	86	124.6	33	37	322	433	134.5	

2023年度 決算 (抜粋)

貸借対照表

2024年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,610,137	792,081	818,056
前払費用	211,253	195,684	15,569
流動資産合計	1,821,390	987,765	833,625
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	560,000	0	560,000
共栄基金	3,300,000	3,300,000	0
特定資産合計	3,860,000	3,300,000	560,000
(2) その他固定資産			
電話加入権	125,284	125,284	0
敷金	192,049	181,189	10,860
その他固定資産合計	317,333	306,473	10,860
固定資産合計	4,177,333	3,606,473	570,860
資産合計	5,998,723	4,594,238	1,404,485
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	19,550	942,104	△ 922,554
預り金	15,096	25,435	△ 10,339
流動負債合計	34,646	967,539	△ 932,893
2. 固定負債			
退職給付引当金	980,000	840,000	140,000
固定負債合計	980,000	840,000	140,000
負債合計	1,014,646	1,807,539	△ 792,893
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	4,984,077	2,786,699	2,197,378
正味財産合計	(3,300,000)	(3,300,000)	(0)
負債及び正味財産合計	4,984,077	2,786,699	2,197,378
負債及び正味財産合計	5,998,723	4,594,238	1,404,485



東京地下鉄広告会

〈事務局〉〒115-0003 東京都港区東新橋2-14-1 NBFコモディオ汐留 9階
株式会社メトロアドエージェンシー媒体本部 媒体管理局 管理部内 TEL 03-5422-1780

正味財産増減計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

公益社団法人東京屋外広告協会

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計		法人会計	内部取引等消去	合計
	普及啓発	小計	相互コミュニケーション	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
特定資産運用益	0	0	0	0	66	0	66
特定資産受取利息	0	0	0	0	66	0	66
受取入会金	6,000	6,000	1,200	1,200	12,800	0	20,000
受取入会金	6,000	6,000	1,200	1,200	12,800	0	20,000
受取会費	2,817,000	2,817,000	563,400	563,400	6,009,600	0	9,390,000
法人会員会費	2,472,000	2,472,000	494,400	494,400	5,273,600	0	8,240,000
個人会員会費	120,000	120,000	24,000	24,000	256,000	0	400,000
団体会員会費	225,000	225,000	45,000	45,000	480,000	0	750,000
事業収益	4,995,000	4,995,000	465,000	465,000	0	0	5,460,000
受取広告料	665,000	665,000	0	0	0	0	665,000
行事参加料収入	0	0	465,000	465,000	0	0	465,000
受取デザイン審査収入	4,330,000	4,330,000	0	0	0	0	4,330,000
雑収益	0	0	0	0	25	0	25
受取利息	0	0	0	0	25	0	25
経常収益計	7,818,000	7,818,000	1,029,600	1,029,600	6,022,491	0	14,870,091
(2) 経常費用							
事業費	8,740,546	8,740,546	893,077	893,077	0	0	9,633,623
役員報酬	1,683,000	1,683,000	99,000	99,000	0	0	1,782,000
給料手当	1,159,200	1,159,200	33,600	33,600	0	0	1,192,800
賞与	289,800	289,800	8,400	8,400	0	0	298,200
福利厚生費	359,842	359,842	10,424	10,424	0	0	370,266
退職給付費用	96,600	96,600	2,800	2,800	0	0	99,400
外注費	1,025,768	1,025,768	0	0	0	0	1,025,768
会議費	112,435	112,435	516,200	516,200	0	0	628,635
旅費交通費	556,962	556,962	24,160	24,160	0	0	581,122
通信運搬費	406,246	406,246	34,805	34,805	0	0	441,051
消耗品費	98,221	98,221	6,137	6,137	0	0	104,358
光熱水料費	14,137	14,137	877	877	0	0	15,014
賃借料	1,940,855	1,940,855	121,298	121,298	0	0	2,062,153
リース料	555,456	555,456	34,716	34,716	0	0	590,172
委託費	436,524	436,524	0	0	0	0	436,524
雑費	5,500	5,500	660	660	0	0	6,160
管理費	0	0	0	0	3,039,090	0	3,039,090
役員報酬	0	0	0	0	198,000	0	198,000
給料手当	0	0	0	0	487,200	0	487,200
賞与	0	0	0	0	121,800	0	121,800
福利厚生費	0	0	0	0	151,226	0	151,226
退職給付費用	0	0	0	0	40,600	0	40,600
外注費	0	0	0	0	94,116	0	94,116
会議費	0	0	0	0	469,056	0	469,056
旅費交通費	0	0	0	0	177,758	0	177,758
通信運搬費	0	0	0	0	117,485	0	117,485
広告宣伝費	0	0	0	0	55,000	0	55,000
消耗品費	0	0	0	0	18,415	0	18,415
光熱水料費	0	0	0	0	2,643	0	2,643
諸会費	0	0	0	0	15,000	0	15,000
賃借料	0	0	0	0	363,900	0	363,900
リース料	0	0	0	0	104,148	0	104,148
委託費	0	0	0	0	499,314	0	499,314
租税公課	0	0	0	0	2,040	0	2,040
雑費	0	0	0	0	121,389	0	121,389
経常費用計	8,740,546	8,740,546	893,077	893,077	3,039,090	0	12,672,713
評価損益等調整前当期経常増	△ 922,546	△ 922,546	136,523	136,523	2,983,401	0	2,197,378
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 922,546	△ 922,546	136,523	136,523	2,983,401	0	2,197,378
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財	△ 922,546	△ 922,546	136,523	136,523	2,983,401	0	2,197,378
当期一般正味財産増減額	△ 922,546	△ 922,546	136,523	136,523	2,983,401	0	2,197,378
一般正味財産期首残高	△ 5,320,428	△ 5,320,428	1,100,834	1,100,834	7,006,293	0	2,786,699
一般正味財産期末残高	△ 6,242,974	△ 6,242,974	1,237,357	1,237,357	9,989,694	0	4,984,077
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 6,242,974	△ 6,242,974	1,237,357	1,237,357	9,989,694	0	4,984,077

Energy of Communication

広告もECO時代へ。

あらゆる面から広告という情報力をプロデュースし、お客さまのニーズに合った広告戦略をご提案してまいります。

KYORITZ
ADVERTISING AGENCY

協立広告株式会社

〒160-0007 東京都新宿区荒木町13-8 協立ビル Tel:03-3355-1911 Fax:03-3355-1919 URL:https://www.kyoritz-ad.co.jp

< 特集 >

東京の夜を彩る新たな観光スポット「TOKYO Night & Light」 都庁舎プロジェクションマッピング

東京都では、2024年2月から東京のランドマークのひとつである都庁第一本庁舎をキャンバスに光と音で多彩なアートを表現するプロジェクションマッピングを通年で上映しています。

世界トップレベルの明るさの「プロジェクター」40台で、約1万4000平方メートルの都庁の外壁に投影され、建物に映す常設展示としては世界最大で、ギネス世界記録にも認定されています。プロジェクションマッピングは光や音による優れた演出効果が期待でき、都市景観の向上にも資する優れたツールとして期待が高まっています。

今回は、都庁舎プロジェクションマッピングをご担当されている東京プロジェクションマッピング実行委員会にお話を伺いました。



「Ukiyo」(2024年5月)

— まず、都庁舎プロジェクションマッピングの事業概要を教えてください。

毎日、日没から21時30分頃まで30分置きに上映を行っており、都庁舎の投影環境を活かし、平日と休日で異なるコンテンツを上映しています。平日は都庁舎の造形美を活かしつつ視認性の高いコンテンツを、休日は色彩や細かな表現を活用したストーリー性のあるコンテンツを鑑賞することができます。

映像は国際大会で高い評価を受けたトップクリエイターが制作しています。また、上映する作品に映画や音楽をはじめ、アニメ、ゲームなど日本が誇る国内外で幅広い人気のあるコンテンツとのコラボレーションを実施しています。これまでにAimerさんやYOASOBIさんの楽曲を使用したコンテンツやゴジラが登場するコンテンツをリリースしており、たくさんの来場者に楽しんでいます。

なお、ウェブサイトでは上映時間に一部を除き、映像の音源を再生しており、離れた場所からでも観覧が可能です。

— 事業はどのような経緯でスタートしたのでしょうか？


2023年版「世界の都市総合力ランキング（森記念財団都市戦略研究所）」によると、東京は、ロンドン、ニューヨークに次いで総合第3位に位置するものの、「ナイトライフ充実度」では30位に位置しており、夜間観光の振興の活性化が重要となっています。

こうした中、東京、ひいては日本の夜間の新たな観光資源として注目されているのが、高い芸術性や世界をリードする技術によって生み出される「プロジェクションマッピング」であると思います。

数多くの観光客を誘致する上で、東京の代表的なランドマークである都庁舎を投影場所として活用することは効果的であると考え、都庁第一本庁舎でのプロジェクションマッピングを開始いたしました。

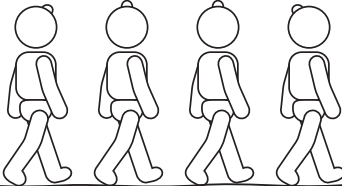
— 事業スタートから6カ月が経過しました。外国人観光客の観覧も多くなっているようですし、当協会会員からは、圧倒的な存在感で、新しい街の景色を作っているとの感想もいただいています。東京のまちにどのようなインパクトがあったのでしょうか？

進化するOOH。



メディア開発力のNKB。

〒100-0006
東京都千代田区有楽町1-1-3 東京宝塚ビル
TEL.03-3504-2100(代)
<http://www.nkb.co.jp/>



INTERACTIVE COMMUNICATION
NKB INC.

これまでに国内外から1万人以上が鑑賞に訪れる日があるなど、開始から約6か月で30万人を超える観覧者が訪れています。プロジェクションマッピングによる光の演出が建築物の付加価値を高めることで、夜間には誰もいなかった都民広場が今や東京の新たな観光スポットになったと感じています。

また、観光事業者がプロジェクションマッピングを鑑賞する旅行商品を販売する取組も出ているなど、経済面での波及効果も出てきております。

— ご覧になった方々の反応はいかがですか？

2月25日に開催したオープニングイベントにおけるアンケートでは約9割の方が「満足」と回答しています。また、家族や知人に勧めたいと思いますという質問には約9割の方が「そう思う」と回答しており、実際にご覧頂いた方にはご満足頂いているかと思えます。なお、参加者からは、「また観に来たいと思った。感動した。」「世界の方々に是非見てもらいたいと思ったと同時に日本人として誇らしい気持ちになりました。」などのコメントも頂いています。

— これだけ大規模なプロジェクションマッピングですと、新しい技術の開発など、ご苦労されたことも多かったのではないのでしょうか？

クオリティの高い映像をご覧頂くため、精密かつ世界トップレベルの輝度を誇るプロジェクターや視聴エリア全体に対して均一に音を届ける音響機器などを設置しております。また、毎日の上映を円滑に行うため、上映スケジュールに合わせて自動で投影される運用体制を構築しています。現地に設置した機器の状態を365日体制で遠隔監視を行うことで、トラブルの未然防止や障害時の復旧対応を可能としています。こうした技術に支えられ、毎日の上映を円滑に実施し、いつ来てもプロジェクションマッピングをお楽しみいただける環境を整えています。

— 今後の事業についてもお聞かせください。

観光資源としての魅力向上を図るために、話題性のあるコンテンツ制作を進めていくとともに、今後はクリエイターを目指す学生が制作した作品を投影するなど、若手人材の育成の場としても活用していきたいと考えております。

— これからの展開も大変楽しみです。本日はありがとうございました。



「TOKYO CONCERTO」(2024年2月)



「Lunar Cycle」(2024年2月)



「Evolution」(2024年2月)



「ゴジラ都庁襲撃」© TOHO CO., LTD. (2024年4月)

**アドバイザーには
経験豊富な
専門スタッフを
揃えています！**



経験豊富な専門スタッフが
中立な立場で
アドバイスいたします。
後継者がいない、将来を見据えて、
あるいは相手先とどのように
事業承継を進めればよいか、
などのお悩みをお気軽にご相談ください。

〓従業員承継〓 第三者承継(M&A)



事業承継でお悩みの方
東京都事業承継・引継ぎ支援センターへ
ご相談ください 事前予約制

Tel 03-3283-7555 平日 9:30~17:00

<https://www.jigyoo-hikitsugi.jp/>

東京都事業引継ぎ



**相談無料
秘密厳守**

国の事業なので安心して
ご相談いただけます。

専門家が**秘密厳守**で
ご相談を承ります。

ご相談はすべて**無料**。
お気軽にご相談下さい。



**東京都
事業承継・引継ぎ支援センター**

千代田区丸の内3-2-2 丸の内二重橋ビル6F
東京都事業承継・引継ぎ支援センターは、「産業競争力強化法」に基づき、東京商工会議所が
経済産業省関東経済産業局から委託を受けて実施している事業です。

挑みつづける、変わらぬ意志で。
東京商工会議所

日本のサインと空間デザイン

フラッグ広告をアップサイクル、丸の内でイベント開催
～循環型社会に不可欠な取り組みを学ぶ～

大丸有エリアマネジメント協会は、『アップサイクルブランド「Ligaretta (リガレッタ)」“まちを纏う”展』を、2024年6月29日(土)から7月10日(水)まで、丸の内の「GOOD DESIGN Marunouchi」で開催。「Ligaretta」は、丸の内仲通りに掲出したフラッグ広告をアップサイクルする、まち起点のファッションブランド。同展では、現在開発を進めているプロダクトを手にとってみる事ができるほか、“アップサイクル”や“サーキュラーエコノミー”といった循環型社会の実現に不可欠な取り組みを多くの人々が知る機会となりました。



出典 月刊 Signs & Displays 2024年7月号(マスコミ文化協会発行)より

事務局だより

◆会議・行事等報告

監事会 AP東京丸の内 2024年5月8日(水) 14:00～15:00
第1回 総務委員会 AP東京丸の内 2024年5月14日(火) 13:30～14:30
第1回 理事会 AP東京丸の内 2024年5月27日(月) 13:30～14:30
第96回 定期総会 AP東京丸の内 2024年6月17日(月) 15:00～17:00
第14回 東京屋外広告コンクール実施委員会 NKB会議室
2024年7月3日(水) 13:00～14:30
第1回 車体利用広告デザイン審査委員会 AP新橋
2024年7月8日(月) 14:00～15:30
第1回 広報委員会編集小委員会 オリコム会議室
2024年7月24日(水) 14:30～15:30

◆会議・行事等予定

広報委員会・正副委員長会議 東京商工会議所
2024年9月25日(水) 14:00～15:00

第2回 総務委員会 AP東京丸の内 2024年9月30日(月) 13:30～14:30
第2回 理事会 東京商工会議所 2024年10月30日(水) 13:30～14:30
第2回 広報委員会編集小委員会 2024年11月開催予定
第2回 車体利用広告デザイン審査委員会 2024年12月開催予定
第3回 総務委員会 2025年2月開催予定
第14回 東京屋外広告コンクール審査委員会 東京商工会議所
2025年2月20日(木) 13:30～16:00
第3回 車体利用広告デザイン審査委員会 2025年3月開催予定
第3回 理事会 AP東京丸の内 2025年3月17日(月) 14:00～15:00
第14回 東京屋外広告コンクール表彰式・祝賀会 AP東京丸の内
2025年3月17日(月) 15:00～16:00
第3回 広報委員会編集小委員会 2025年3月開催予定

2024年度 公益社団法人 東京屋外広告協会の職員をご紹介します。

事務局長 ^{かみじょう}上條 ^{くみ}久美 ・ 職員 ^{たにがわ}谷川 ^{なおこ}尚子 ・ 職員 ^{すずき}鈴木 ^{ちえ}知江

どうぞよろしくお願いいたします。

<http://www.ad-nikko.co.jp>

伝えることが仕事です。

総合広告代理店
株式会社 日広通信社

〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町2-7-6 TK猿樂町ビル2階 TEL.03-6772-2700(代) FAX.03-6772-2707

サイン・ディスプレイ/POP制作
電柱・交通広告/マスメディア
デザイン・印刷物・販促プランの提案
展示会トータルプロデュース
出展ブース企画・運営